

2023（令和5）年度 教員評価結果について

1. 評価対象者：令和4年4月1日から引き続き在籍する専任の教育職員
 ※ 令和4年度に海外及び国内研究員として派遣された者を除く
 ※ 令和4年度の退職者（特任教員を含む）を除く
2. 評価対象年度：令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

3. 教員評価結果：以下のとおり

評価／職位	教授	准教授	講師	助教	専任教員	総数
S：極めて優れている	0	1	1	1	0	3
A：優れている	0	2	9	3	0	14
B：標準である	92	43	70	69	7	281
C：努力を要する	0	0	0	1	0	1

4. S評価：以下のとおり

- 薬学部：町田拓自（准教授）
 看護福祉学部：片山寛信（助教）
 リハビリテーション科学部：井上恒志郎（講師）

5. A評価：以下のとおり

- 薬学部：岩尾一生（講師）、平山裕一郎（講師）
 歯学部：田村 誠（講師）、川西克弥（講師）、小西ゆみ子（助教）、
 木村和代（助教）、長崎綾太（助教）
 看護福祉学部：明野聖子（講師）
 心理科学部：齊藤恵一（講師）、松本由起子（講師）
 リハビリテーション科学部：岩部達也（講師）
 医療技術学部：鈴木喜一（准教授）、江本美穂（講師）
 予防医療科学センター：齋藤晶理（准教授）

6. 教員評価結果の活用

(1) 賞与への反映

評価区分	12月賞与への反映内容
S：極めて優れている	勤勉手当0.2月分加算する
A：優れている	勤勉手当0.1月分加算する
B：標準である	所定の支給率
C：努力を要する	勤勉手当0.1月分減じる

(2) 評価結果のフィードバック

各部局長から各教員へ評価結果をフィードバックする。

(3) 指導及び助言

各部局長は、C評価の教員へ指導・助言を行う。